

中国における新型コロナウイルス肺炎の感染拡大に伴うコスタクルーズの対応について

コスタクルーズは、すべての乗客と乗組員の健康と安全を守ることを常に最優先事項に掲げています。今般、中国において新型肺炎の感染が拡大するなか、当社は船内における予防的な保健・衛生上の安全対策を講じたほか、2020年1月25日から2月6日までの間、中国の港を出港する当社の全クルーズ客船の航海中止を発表いたしました。これまでのところ、乗客や乗務員に新型コロナウイルス肺炎の感染は確認されておりません。

コスタクルーズは、感染拡大の動向に細心の注意を払っています。当社の基準が中国の国家衛生健康委員会と医療専門家の提示する、公共の場所と施設における新型コロナウイルス肺炎対策の殺菌と消毒の要件に完全に合致するよう、当社のすべてのクルーズ客船に厳しく徹底した殺菌と消毒が施されています。当社は、感染が広がりはじめた初期段階から、港での体温検査の強化、武漢および湖北省に滞在または居住していた旅行者の受け入れの中止、船内での消毒頻度の増加など、一連の感染封じ込め策を採用してきました。また、中国の防疫当局や世界保健機関などが発行したガイドラインに沿って、全乗組員による包括的な保健衛生予防措置を実施しています。運航停止後も、乗組員全員の体温を毎日測定し、全員の健康状態の把握に努めています。

現在、乗客、乗組員、港湾職員の健康と安全を守るため、中国の港から出航するすべてのコスタクルーズの運航を停止しています。すでに現地の港に到着したクルーズ客船は、現在の感染の状況に合わせて設定された中国税関の検査・検疫手順を厳格に遵守しています。体温検査を乗客と乗務員一人ひとりに対して実施し、体温の高かった乗客を対象に現地の疾病管理センターにおいて再検査を実施しましたが、いずれも陰性であることが判明しています。湖北省を行き来したり、湖北省の人と接触した乗客、あるいは湖北省に居住していた乗客については、中国の地方政府によって集団検疫と医学的観察が実施されています。

コスタクルーズは、公衆衛生と安全を最優先事項と考えています。今後も中国政府や関連保健機関と緊密に連携し、感染拡大の動向に注意を払うとともに、パートナーや利用者の皆様との迅速かつ透明性の高いコミュニケーションを大切にして参ります。

コスタクルーズ

Costa Cruises

2020年1月30日